

武蔵野消防署(本署)と武蔵境出張所の新庁舎が完成しました

武蔵野消防署(本署)・武蔵境出張所の新庁舎が完成し、昨年12月6日に落成式が行われました。1月25日に行われた庁舎開放イベントには2500人以上の方々が訪れ、皆さんの防災への関心の高さが伺えました。防災機能を強化した新庁舎は、市民のための防災基地として暮らしの安全を守り続けます。



◀ 武蔵野赤十字病院との救急医療連携を図る武蔵境出張所新庁舎
境南町1-26-38 ☎0422-30-0119 敷地面積:867㎡/配置
車両:ポンプ車2台、救急車1台

防災基地として強化された武蔵野消防署(本署)新庁舎 ▶
吉祥寺北町4-6-1 ☎0422-51-0119 敷地面積:4306㎡/配置
車両:ポンプ車1台、救急車1台、指揮隊車1台、救助車1台、はし
ご車(40m級)1台、人員輸送車1台、査察広報車3台



武蔵境出張所

充実の防災機能に加え、多目的室を設置

本署同様館内をバリアフリー化し、地下に100tの防火水槽を設置。新たに、防災教室と都民相談室を備えました。

救急隊を強化

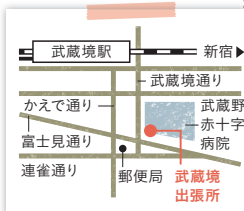
救急車1台を新たに配置し、救急隊を増員。人命救助への装備・機能をさらに強化しました。

都内で昨年度の救急車新配置は、武蔵境出張所のみ。▶



隣接病院との連携で医療体制を向上

境2丁目から移転し、武蔵野赤十字病院と隣接したことで、消防車に直接医師が乗り入れできるように。さらに医師との研究会を行うなど、救急医療の連携の強化を図っています。



※ 吉祥寺出張所(吉祥寺東町1-1-21)の建て替えも今後予定されています。

武蔵野消防署(本署)

災害に備えた充実の設備

館内はすべてバリアフリー化し、緊急時に職員が参集できる空間も確保。2階には地域住民のための防災教室や相談室を、地下には100tの防火水槽と雨水を貯める貯留槽を備えました。

最先端の訓練施設

人命救助や消火技術向上のための最先端の訓練施設を完備。日々訓練に励んでいます。



▶ 一般内覧ではロープブリッジ渡過訓練も披露。

ロープ登はん、引き揚げ救助の練習。訓練は毎日行っています。▶



充実の機能を誇る防災基地へ

仮庁舎だった北側の敷地には、来年3月に防災訓練などに活用でき、一時避難所も兼ねた公園が設置されます。防災強化した新庁舎、最先端の訓練設備とともに充実の機能を誇る地域の防災基地へと生まれ変わります。

